第58期
事業報告書

平成17年4月1日～平成18年3月31日

SOKEN Up the Value

綜研化学株式会社

証券コード4972

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、当社第58期（平成17年４月１日から平成18年３月31日まで）の事業概況をご報告いたします。
当社グループは当連結会計年度を初年度とする中期経営計画「SOKEN Up the Value」により、「エクセレントな存在感ある企業」を目指し、粘着剤を中心とする既存事業の拡大とともに、次の課題
①当社製品の機能を活用した加工製品事業の育成
②世界的に伸びている電子・情報関連分野への事業集中
③顧客ニーズに応える基本となる研究開発力の一層向上
④中国子会社を活用した中国・東南アジアへの事業展開
⑤企業の社会的役割・責任の遂行と経営効率の向上
に注力して取り組んでおります。
当連結会計年度におきましては、原料価格の上昇、環境保全への配慮、品質への高度な要求、製品の減価要求などと、厳しい環境の中にありましたが、大型の薄型テレビ向けなど、電子表示パネル用への需要増により、主力である粘着剤は大幅な販売量増加を果たし、４期続けての増収増益となりました。こうした販売量増加に対する生産供給力増強のため、狭山・浜岡両拠点では生産設備の増強、物流設備の改善を行うとともに、顧客対応力を向上させるために、新研究棟の建設にも着手いたしました。平成18年３月の増資による調達資金は、今後、益々拡大が予測されます需要に対応するため、生産設備の増強に投資する予定であります。また、加工製品の中国での拠点であります寧波綜研化学有限公司を下期より連結子会社とし、企業グループとしての運営強化を図ることにより、中国・東南アジア市場への一層の事業展開ができる体制を整備いたしました。
引き続き、中期経営計画「SOKEN Up the Value」では売上高550億円を目標にしておりますが、この目標を早期に達成できますよう、「供給体制と生産プロセス面からの製造能力の増強」「新研究棟を生かした顧客ニーズへの対応力向上」を柱として、収益の向上に努めてまいります。

また、内部統制システムやリスク管理体制の整備など、企業経営体質を強化し、株主各位のご期待に応えてまいりたいと存じますので、一層のご支援を賜りたくお願い申し上げます。

平成18年６月

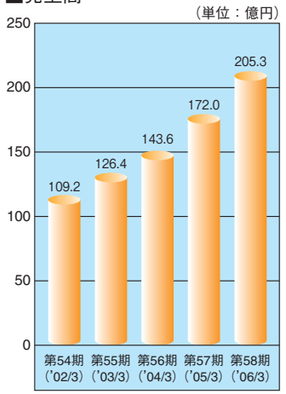
代表取締役社長　**中　島　　幹**

対処すべき課題

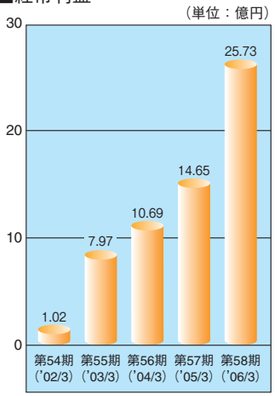
当連結会計年度においては、高水準で推移した原油価格の影響があったものの、個人消費と民間設備投資の拡大により、国内景気の回復は確かなものとなりました。
加えて、当社グループにおいては、当社製品の主な用途である電子・情報関連分野の顧客からの旺盛な需要に支えられ、中期経営計画「SOKEN Up the Value」の初年度を順調にスタートすることができました。
しかしながら、高止まり状態からさらなる上昇も懸念される原料価格の動向、薄型テレビの急速な普及拡大に伴う当社製品価格への影響など不透明な要素も多く、コストダウンや品質向上、差別化による製品競争力の向上は不可欠であります。
このため、中期経営計画の２年目となる平成19年３月期は、引き続き表示材料・光学電子材料分野を中心とする顧客からの旺盛な需要と高度な品質要求に対し、的確な供給体制を確保すると同時に、製品の競争力強化につながる生産プロセスの改善を図るべく、製造設備の能力増強投資を行ってまいります。研究開発においては、新研究棟の建設完了によりさらなる研究開発力の向上・効率化を図ってまいります。
さらに、内部統制システム・リスク管理体制等のガバナンスシステムの構築や中長期的な経営目標を達成するために必要な人材の確保・育成、ITシステムの整備・再構築等、いわゆる経営インフラ整備への注力による企業価値の向上も重要な課題であると認識しております。

業績ハイライト（連結）

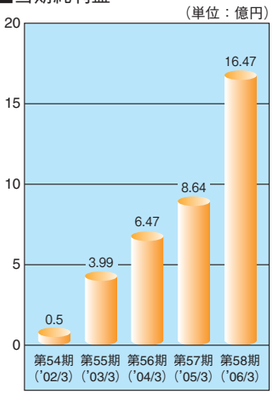
■売上高



■経常利益



■当期純利益



商品ユニット別の状況

粘着剤

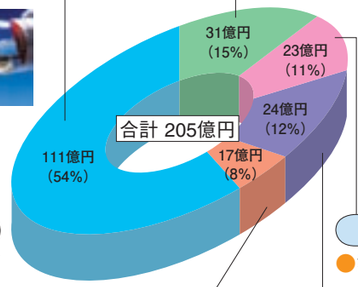
●薄型テレビを中心とするフラットパネル・ディスプレイ向け需要が好調に推移

■売上高　110億94百万円
（対前年同期比26.3％増）

装置システム

●大型受注案件の減少等

■売上高　30億85百万円
（対前年同期比25.2％減）



（単位未満四捨五入）

加工製品

●ディスプレイおよび事務機器用途向けテープの販売量が増加

●寧波綜研化学有限公司を下期から連結子会社化

■売上高　16億92百万円
（対前年同期比89.6％増）

微粉体

●液晶表示装置関連部材用途向けの販売量の増加

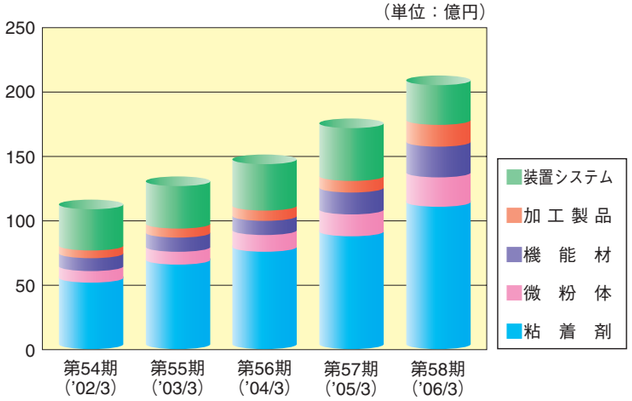
■売上高　22億83百万円
（対前年同期比38.1％増）

特殊機能材

●電子材料用途向けの販売量の増加

■売上高　23億84百万円
（対前年同期比36.4％増）

商品ユニット別売上高推移（連結）



設備投資・資金調達の状況

設備投資の状況

［投資総額　19億87百万円］

（完成した主なもの）	（投資額）
● 狭山事業所…S－3プラント	3億97百万円
● 浜岡事業所…HA－600プラント	3億50百万円
● 浜岡事業所…配送センター	1億3百万円

資金調達の状況

当連結会計年度中においては、翌連結会計年度に実施を計画しております設備投資資金等への充当を目的として、平成18年3月に34億81百万円（1株当たり発行価格3,695円）の公募増資および5億22百万円（1株当たり発行価格3,695円）の第三者割当増資を実施し、合わせて40億3百万円の資金を証券市場から調達しました。

トピックス

● 寧波綜研化学有限公司の連結子会社化

中信大榭開発公司と「出資持分譲渡協議書」に調印したことにより、実質的な支配権を獲得しましたので、当連結会計年度において連結子会社化いたしました。（平成17年9月）

（寧波綜研化学有限公司）

● 平成17年度「彩の国産業技術大賞」受賞

埼玉県の「彩の国産業技術大賞」に、当社の「アクリル系単分散粒子」が選定されました。
（平成18年2月）

● 公募ならびに第三者割当増資

研究開発力と生産技術力の強化および生産能力の増強を図るために、合計115万株の公募ならびに第三者割当増資を行いました。（平成18年3月）

● J-Stock 銘柄に選定

当社株式は、ジャスダック証券取引所の J-Stock 銘柄に選定されました。同取引所の代表銘柄として、時価総額や経常利益等の基準を満たしたものです。
（平成18年5月）

財務諸表

■連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	第58期（平成18年3月31日現在） 金額	第57期（平成17年3月31日現在） 金額
（資産の部）		
流動資産	14,504,245	8,556,972
固定資産	8,560,640	6,312,931
有形固定資産	6,782,800	4,624,787
無形固定資産	536,984	73,998
投資その他の資産	1,240,855	1,614,145
資産合計	23,064,885	14,869,904
（負債の部）		
流動負債	9,460,010	6,741,808
固定負債	1,530,003	2,109,115
負債合計	10,990,014	8,850,923
少数株主持分	379,389	35,218
（資本の部）		
資本金	3,361,563	1,359,413
資本剰余金	3,402,813	1,401,077
利益剰余金	4,613,391	3,136,667
その他有価証券評価差額金	167,545	87,087
為替換算調整勘定	160,035	8,798
自己株式	△ 9,866	△ 9,281
資本合計	11,695,482	5,983,762
負債、少数株主持分及び資本合計	23,064,885	14,869,904

■単体貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	第58期（平成18年3月31日現在） 金額	第57期（平成17年3月31日現在） 金額
（資産の部）		
流動資産	10,864,761	6,105,650
固定資産	8,403,739	6,366,433
有形固定資産	5,436,555	4,134,766
無形固定資産	115,671	68,688
投資その他の資産	2,851,512	2,162,979
資産合計	19,268,501	12,472,083
（負債の部）		
流動負債	7,234,721	4,813,537
固定負債	1,224,968	1,913,748
負債合計	8,459,689	6,727,285
（資本の部）		
資本金	3,361,563	1,359,413
資本剰余金	3,402,813	1,401,077
利益剰余金	3,886,920	2,906,658
その他有価証券評価差額金	167,380	86,931
自己株式	△ 9,866	△ 9,281
資本合計	10,808,812	5,744,798
負債資本合計	19,268,501	12,472,083

■連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	第58期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで） 金額	第57期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで） 金額
売上高	20,539,502	17,206,406
営業費用	17,895,210	15,717,856
営業利益	2,644,292	1,488,549
経常利益	2,573,108	1,465,322
当期純利益	1,647,563	864,895

■単体損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	第58期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで） 金額	第57期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで） 金額
売上高	15,983,127	12,756,857
営業費用	14,201,754	11,742,575
営業利益	1,781,372	1,014,282
経常利益	1,940,909	1,156,006
当期純利益	1,143,725	702,921

■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	第58期（平成17年4月1日から平成18年3月31日まで） 金額	第57期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで） 金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,866,015	1,624,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,174,751	△1,247,535
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,238,574	△1,495,347
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,565	△ 3,047
現金及び現金同等物の増減額	3,939,404	△1,121,272
現金及び現金同等物の期首残高	1,453,552	2,574,825
新規連結による現金及び現金同等物の増加額	84,159	—
現金及び現金同等物の期末残高	5,477,116	1,453,552

株式の状況

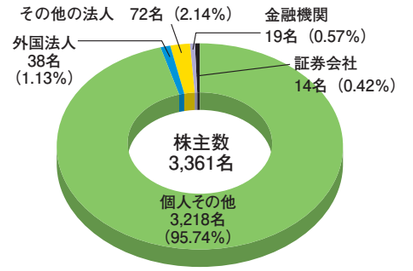
（平成18年3月31日現在）

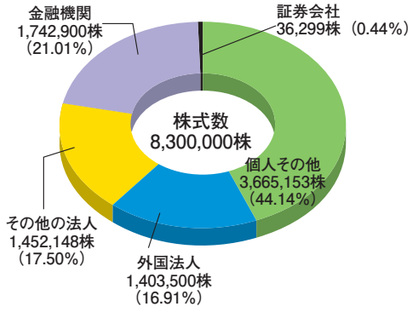
■会社が発行する株式の総数　24,000,000株
■発行済株式の総数　8,300,000株
■株主数　3,361名

■大株主（上位10名）

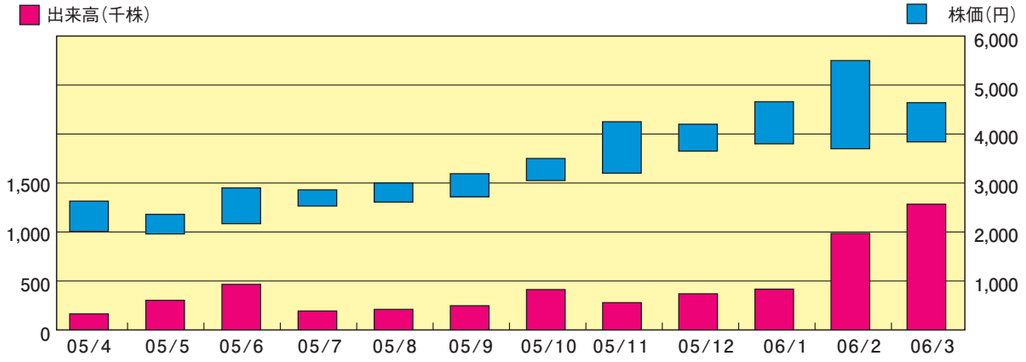
株主名	当社への出資状況 持株数	当社への出資状況 出資比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	461千株	5.56%
綜研化学従業員持株会	393	4.74
東京中小企業投資育成株式会社	336	4.05
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	334	4.02
中島幹	240	2.90
ゴールドマン・サックス・インターナショナル	236	2.85
我部山恒夫	201	2.43
資産管理サービス信託銀行株式会社	137	1.65
株式会社三井住友銀行	135	1.63
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド	127	1.54

■所有者別株式分布状況





■株価（高値・安値）および株式出来高の推移



会社の概況

■会社概要

社　名　綜研化学株式会社

資本金　3,361,563千円

主要な事業内容

●ケミカルズ部門では、粘・接着剤、微粉体、機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。

●装置システム部門（綜研テクニックス株式会社）では、大型翼攪拌装置、自動制御システム、熱媒ボイラー等の商品販売および熱媒体油の製造、販売を行っております。

■役員（平成18年６月27日現在）

代表取締役社長	中島　幹
専務取締役	大岡　實
常務取締役	川瀬　進
常務取締役	日向芳明
取締役（生産管理部長）	碓井章徳
取締役（新規事業開発室長）	齋藤　浩
取締役（研究開発センター長）	池田裕治
取締役（営業統括室長）	渋谷芳雄
取締役（人事総務部長）	阿部英紀
取締役（綜研テクニックス株式会社取締役副社長）	仲谷茂樹
常勤監査役	小林迪之
常勤監査役	鈴木秀明
監査役	北尾哲郎
監査役	臼井良雄

注）監査役北尾哲郎氏ならびに臼井良雄氏は社外監査役であります。

■事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田３－29－５
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東１－13－１
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665－１

■主要な子法人等

●綜研テクニックス株式会社　●浜岡綜研株式会社

●狭山綜研株式会社　●Soken Chemical Singapore Pte. Ltd.

●綜研化学（蘇州）有限公司　●寧波綜研化学有限公司

■株主メモ

決算日	３月31日
期末配当金支払基準日	３月31日
定時株主総会	毎年６月
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目５番33号 住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目４番４号 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒183-8701 東京都府中市日鋼町１番10 住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	住所変更等用紙のご請求　0120-175-417 その他のご照会　0120-176-417
同取次所	住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載する。

綜研化学株式会社
Soken Chemical & Engineering Co.,Ltd.

本社　〒171-8531　東京都豊島区高田三丁目29番５号

TEL：03-3983-3171　FAX：03-3988-9216

URL：http://www.soken-ce.co.jp

R100 ●この印刷物は古紙配合率100%再生紙を使用しています。

PRINTED WITH SOY INK ●この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。